

仙台防災未来フォーラム2024

(3月9日 / 仙台国際センター / 仙台市主催)

AI・Web3.0と防災・減災・仙台防災枠組を防災・減災活動に役立たせるための講演を一般社団法人地域連携プラットフォームは行います。

AI・Web3.0と防災・減災・仙台防災枠組

スピーカー 一般社団法人 地域連携プラットフォーム 代表理事 長岡素彦

現在のVUCAで持続不可能な時代におけるAI・Web3.0と防災・減災、および、国連仙台防災枠組の関係を述べ、今後の防災・減災あり方、それをどう生かすかを阪神淡路以来災害支援をしてきた市民、国内の全国市民社会組織の立場からお話しします。



一般社団法人 地域連携プラットフォーム

スピーカー

一般社団法人 地域連携プラットフォーム 代表理事 長岡素彦

阪神淡路大震災より支援を行い、同時に持続可能な地域づくりやESDを実践し、震災後も直接支援と共に「ESDと復興」というプロジェクトを始め、各地でESD地域ミーティングを行ってきました。

さらに、仙台で開催された国連世界防災会議では日本の市民・CSO市民社会組織(NPO・NGO)で2015防災世界会議日本CSOネットワーク(JCC2015)として意見を反映していく活動し、CSO市民社会組織(NPO・NGO)などと防災・減災日本CSOネットワークを結成し、提言・アクション、SDGsによる防災・災害のアクションを続けています。

一般社団法人 地域連携プラットフォーム

お問合せは下記のフォームからのみでお願いします。

<https://www.changemakers-intern.net/%E3%81%8A%E5%95%8F%E5%90%88%E3%81%9B/>